

公表内容

2月の鉱工業生産指数（季節調整済）は、輸送機械工業、業務用機械工業などが上昇したことから、2か月ぶりのプラスとなった。

○概況

生産、出荷、在庫はすべて上昇で推移

◆2月の主な数値の動向（調査産業計）

	季節調整済指数			原指数		
	総合指数	前月比(%)		指数	前年同月比(%)	
生産	119.0	17.6	2か月ぶり+	114.0	7.3	2か月ぶり+
出荷	123.0	19.2	2か月ぶり+	118.0	4.8	2か月ぶり+
在庫	93.1	2.6	2か月ぶり+	96.8	▲0.4	2か月ぶり-
在庫率	87.6	1.4		91.0	2.5	

○生産指数は、季節調整済指数で、2か月ぶりプラス、原指数で、2か月ぶりのプラスとなった。

○出荷指数は、季節調整済指数で、2か月ぶりプラス、原指数で、2か月ぶりのプラスとなった。

○在庫指数は、季節調整済指数で、2か月ぶりプラス、原指数で、2か月ぶりのプラスとなった。

○総合指数前月比の伸び率（上昇又は低下）に影響を与えた主な業種

<生産> 上昇：輸送機械工業（24.1%）、業務用機械工業（71.1%）

<出荷> 上昇：輸送機械工業（30.8%）、業務用機械工業（78.2%）

<在庫> 上昇：食料品工業（7.7%）、金属製品工業（19.8%）

○前月比が最も大きかった業種

<生産> 上昇：業務用機械工業（71.1%）／低下：家具製品工業（▲12.0%）

<出荷> 上昇：業務用機械工業（78.2%）／低下：木材・木製品工業（▲16.7%）

<在庫> 上昇：電子部品・デバイス工業（50.0%）／低下：輸送機械工業（▲25.2%）